2023 年度 EDGE+R プログラム

レギュラーコース

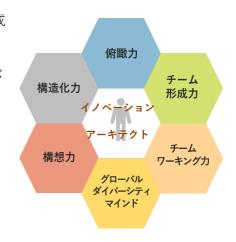
【募集要項】



EDGE+Rでは2023年度レギュラーコースの受講生を募集します。所属学部・研究科・学年は問いません。新しいことに挑戦したい方や起業に興味があるものの何をすればいいのかわからない方、なにより、ものごとを「自分ごと」として捉えられる方を求めます。

1. EDGE+R プログラムとは

EDGE+Rプログラムは、イノベーション創出を担い得る次世代の育成を目的とした実践型プログラムです。多様な受講生メンバーから作るチームで行う PBL(Project-Based-Learning)を主軸とし、チームメンバーと協働して、新たな価値創造(イノベーション創出)の面白さを体感する中で、課題を創造・実行・達成する為に必要なマインドとスキルを実践的に身につけること、さらには、組織に依存しない自律したアントレプレナーシップを持つことができ、企業から社内起業家(イントレプレナー)として期待されうる人材、さらに、挑戦することだけでなく、失敗でさえもその価値を見出し、成功への実現のために行動を共にする仲間を周囲に見出すことができる人材の輩出を目指しています。



本プログラムは、文部科学省グローバルアントレプレナー育成促進事業(EDGE、2014年度~2016年度)に引き続き、文部科学省次世代アントレプレナー育成事業(EDGE-NEXT、2017年度~2021年度)に採択され、2022年度より立命館大学独自のプログラムとしてスタートしています。

≪「EDGE+R ダイジェスト動画」紹介≫



2. レギュラーコース概要

本コースは、学内の全学部/研究科の学生から幅広く多様な受講生を集め、文理融合チームを作り、本学研究室の技術シーズ、連携企業ニーズ、社会的ニーズなどをもとに、課題抽出・課題形成・課題解決のサイクルを回す PBL 型プログラムです。特徴としては'多様性'と'チーム'をキーワードに、自主自律のチーム活動を通して、新たな価値創造の'意義'と'プロセス'を体験する実践型学習です。具体的には、前半に体系化した3種類の「デザイン」を学びます(インプット)。3つのデザインに関わる手法を学んだ後、後半はそのデザイン手法を基に、5名程度のチーム単位でビジネスプラン創出をめざすチーム活動(アウトプット)を行います。

前半に学ぶ3種類の「デザイン」に関わる手法について、1つ目の「デザイン」は、近年ヨーロッパを中心としたデザインマネジメント手法として注目されており、自己の(「内」にある)ビジョン駆動型の「Inside Out」のアプローチ手法である「デザイン・ドリブン・イノベーション」をワークショップ形式で学びます。2つ目の「デザイン」は、デザイン思考とシステム思考を融合させた「システムデザイン」の手法を用いた新規事業コンセプト設計を学びます。革新的な製品・サービスのコンセプト設計を一気通貫で行うメソッドを、ワークショップ形式で学びます。

3つ目の「デザイン」は、スタンフォード大学発のイノベーションを生み出すためのアプローチ方法である「デザイン思考」を、現地課題解決に向けたビジネスアイデアを構築する中で学びます。フィールドワークを通じて、デザイン思考を用いた新たなビジネスアイデアの創出を行います。



後半のチーム活動では、決められたチームメンバーでアイデアを出し合い、教員や先輩学生メンターからのメンタリングサポートを受けながらアイデア創出を行います。与えられた環境で課題を「自分ごと」として捉えチーム活動に活かしていきましょう。何より、学部や学年の異なる多様なチームメンバーと活動することで、刺激しあい、牽引力や自己表現力、協調性などを学び、これまでにないモノ・コトを創造する楽しさを体験し、イノベーティブなマインドを身につけていきます。

3. レギュラーコース (対面) プログラム内容

- (**1**) **活動期間** 2023 年 5 月~2024 年 1 月
- (2)活動拠点びわこ・くさつキャンパス(BKC)、大阪いばらきキャンパス(OIC)、衣笠キャンパス(KIC)、オンライン(ZOOM等)ほか

(3) 対象・定員 立命館大学の全学部/全研究科の大学課程・大学院課程在学者 30 名程度

(4) 応募条件

「オリエンテーション」、「システムデザインワークショップ」、「デザイン思考ワークショップ」、「デザイン・ドリブン・イノベーションワークショップ」「ビジネスプラン策定のためのチーム活動」など下記日程が決まっているプログラムを受講できる方

(5) プログラム詳細

日程	企画名	企画概要	講師	会場
5月14日(日) 10:00~13:00	①オリエンテーション &懇親会	プログラム概要説明、 教職員・受講生自己紹介・ マインドセット・懇親会	教職員	朱雀(予定)
5月28日(日) 13:00~18:00	②デザイン・ドリブン・ イノベーションWS	アイデア創出・表現の手法として近 年注目されているデザイン・ドリブ ン・イノベーションを学ぶ	後藤准教授 (立命館大学 経営学部)	OIC B374 コロキウム
6月11日(日) 13:00~18:00	③デザイン思考WS	デザイン思考の概要を学習	山田智樹氏 (セブン&アイホールディングス/ 客員教授)	OIC B374 コロキウム
7月2日(日) 10:00~17:00	④システムデザインWS	システムデザインとは何かを実践的 に学ぶ	白坂成功教授(慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科) 野中朋美教授(早稲田大学 創造理工学部経営システム工学科)	OIC B374 コロキウム
7月中旬	⑤デザイン思考FW事前講義	フィールドワークの事前講義	山田智樹氏 (セブン&アイホールディングス/ 客員教授)	オンライン
8月2日~10日頃 2~3日間(予定)	⑥デザイン思考 フィールドワーク	現地フィールドワークにて、現地観 察をもとにチームで新たなビジネス アイデアを創出	山田智樹氏 (セブン&アイホールディングス/ 客員教授)	調整中
9月15日(金) 13:00~17:00	⑦研究技術シーズWS	春学期に学んだ3つのデザインをもと に与えられたテーマについて ビジネスモデルを考え、発表	福森隆寬講師 (立命館大学 情報理工学部) 岡部周平助教	вкс
10月 1日 (日) 13:00~17:00	⑧後期オリエンテーション	チーム活動の心構えやメンタリング 講演・講義	教職員	衣笠 敬学館KG208
11月12日 (日) 13:00~17:00	⑨中間発表会	チーム毎にビジネスプランの 進捗アイデアを発表 講師陣からのフィードバックや メンタリング	教職員	BKC プリズムホール
12月10日 (日) 13:00~17:00	⑩最終発表会	中間報告会を踏まえ、 ビジネスプランを最終提案・発表	教職員	衣笠 創思館 カンファレンスルーム
1月	⑪フィードバック会	レギュラーコースを振り返る	教職員	オンライン

※日時や場所は変更になる可能性があります

4. その他留意事項

- ・本プログラムは正課の授業ではない為、単位は認定されません。
- ・本プログラム参加のための交通費は支給されません。(FW は一部負担あり)
- ・連絡ツールは「Discord」です。

5. レギュラーコース応募・選考について

(1) **応募方法:** 下記 URL よりご応募ください (WEB 申請)

応募フォーム URL:

https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20230317104340774410606

*募集フォームはセキュリティーの関係上、30 分間操作されない場合、自動的にセッションタイムアウトとなり、保存されていない内容は入力内容が削除されます。 必ず、こまめに「一次保存ボタン」を押しながら回答してください。

(2) **応募期間:**2023年4月3日(月)AM 09:00~ 2023年4月24日(月)23:59

(3) 選考方法:

「自己アピール動画」を作成の上、応募フォームからエントリーしてください。 書類・動画選考により受講生を決定します。

「自己アピール動画」のテーマ: (1分間以内)

- ①自己紹介、本プログラムに興味を持った理由・応募動機
- ②EDGE+R プログラムでのチーム活動において、どのように貢献できると考えているか
- *動画の提出方法は、申請フォーム内に URL を貼り付けてください。

動画は、YouTube、One Drive など形式は自由ですが、事務局が閲覧できるようにしておいてください。

応募フォームの内容と動画のアップロード方法 (OneDrive) は下記に掲載しています 動画のない方、閲覧できない方は選考対象となりませんのでご了承ください。

(4) 選考スケジュール

- 4/3 (月) 募集開始
- 4/13 (木) 募集ガイダンス
- 4/14(金)募集ガイダンス
- 4/24 (月) 応募締切 (23:59)
- 4/28(金)合否通知(学内メールにお知らせします)
 - *不合格の理由は一切お答えできませんので、ご了承ください。
 - *募集ガイダンスは2日とも同じ内容です。

6. 募集ガイダンスについて

2023年度プログラムのガイダンスを下記の日程で行います。興味のある方は是非ご参加ください。

また、ガイダンス以外のお問い合わせは、EDGE+Rプログラム事務局にメールでご連絡下さい。

ガイダンス日程: ① 2023年4月13日(木) 12:20~12:50(最長1時間)

② 2023年4月14日(金)16:30~17:00(最長1時間)

内容: レギュラーコースの概要、過年度参加者の体験談などをご紹介します

質疑応答の時間も設けますので、お気軽にご参加ください

①②共、内容は同じです

場所: オンライン(ZOOM)開催

・ZOOM の URL は当日の午前中にご登録の学内メール宛に送付します

午前中に送付されてこない場合は、EDGE 事務局までお問い合わせください

ガイダンス申込み方法:下記 URL よりお申し込みください(WEB 申請)

① 4/13 (木) 開催申請フォーム:

https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20230317132403063410606

② 4/14(金) 開催申請フォーム:

https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20230317132714371410606

申込期日:3/28より申込開始~各ガイダンス開催当日 AM9:00 まで

7. 過年度プログラム受講生からのメッセージ

- ■もし EDGE の受講に迷っているのなら、絶対にやった方が良いです!「ついていけるのか不安」「漠然と起業には興味があるけれどなぁ…」などと思っている方、大丈夫です。きっと一年後にはやって良かったと言い切れる自分がいます。
- ■新しい仲間、考え方と共に魅力的な世界に踏み入れたい方には是非オススメです。
- ■普段の授業や、ネットで調べる勉強法では全く体験できないようなデザイン思考の方法を、楽しく学ぶことができました。
- ■EDGE で得た機会はすべてチャンスに変えられます。「とりあえず行ってみよう」の精神で何にでも食らいつくことが大事です。確実に自身の将来を考えるきっかけにも、やりたいことに近づく第一歩にもなると思うのでぜひ参加してみてください。

- ■新しいものやサービスを生み出す方法論を学ぶ事ができる場として、起業などの新しい事に挑戦しようとしてる人にとっては非常に良い経験ができると思います。学部を超えてできる仲間は一生の宝になるので、迷わず参加するべきだと思います。
- ■多分ここに辿り着いた人は起業に興味があったり、何か始めたいと考えたりしていると思います。こんなに 実践的に学べて一生の仲間も作れる欲張りなプログラムは EDGE だけです。人生変わるといっても過言では ないはず。今すぐ応募することをおすすめします!
- ■特に日本の大学生に与えられた特権は「時間の自由性」だと思います。ただ自由というのは制限があって初めて光り、安定するものだと考えています。上手くその自由を操縦できない人は少なくありません。皆と同じようにバイトをし、サークルをする、それも一つの制限ですが、退屈な制限を飛び出し、思いがけない発見をするのに Edge はうってつけの制限だと思います。ぜひ、参加してみてはいかかでしょうか。
- ■起業したい方、面白いことが好きな方に大変おすすめです。EDGE の活動ではたくさんの人とお会いする機会がありますが、そこで遠慮せずにコミュニケーションをとった人が自分の可能性を広げることができます。何より、活動を楽しんでください。
- ■自分事と感じている事に対する取り組み方を知ることができます。自分事が何か分からない方でも、知識欲のすごい先生方、自分事に本気で取り組み出しているメンバーに刺激され、自分も何かやってみたいと思うことができるはずです。ここで学ぶデザイン思考は一生使える考え方なので、ぜひ受講してください!
- ■何かやりたいって気持ちだけでもいいと思います。とにかくこの広報に目が留まった人は一度飛び込んでみるのがいいと思います。大学外でこのようなレクチャーを受けようと思ったらすごく高くつくと思います。しかし EDGE+R では実践的で専門的な知識を持ち、さまざまな舞台で活躍された先生方がたくさんいます。そして自分次第で周りを巻き込めば大きな化学反応が生まれる環境があると思います。楽しい、学びが多い、同世代からの刺激、良い出会い、仲間と議論しプロジェクトをやり遂げる楽しさ、書ききれないほど、自分の財産となった経験です。
- ■私は就職など今後の人生について考えた時に、20 年程度の浅い人生経験で今後の人生など決め切れるはずがないと感じていました。しかし、EDGE+Rは選択肢を与えてくれました。このプログラムで新たな選択肢を得ることができるかはあなた次第です。あなたが EDGE+R に参加するのか否かで、あなたの今後の人生は変わるのかもしれません。

8. プログラム修了後の活動

EDGE+R レギュラーコースを修了した方々の活動、コンテスト受賞歴、起業についてご紹介します。

【受賞歴】

- ・MIT ベンチャーフォーラムビジネスプランクリニック&コンテスト ファイナリスト
- ・ビジネス発展プログラム BP(ベストプラン)賞
- ・立命館大学学生ベンチャーコンテスト 優秀賞(中小機構 近畿賞)
- ・しがニュービジネスプランコンテスト オーディエンス賞アスキー賞
- ・大津・女性ビジネスプランコンテスト イオンモール株式会社イオンモール草津賞
- ·大津商工会議所青年部賞

- ・株式会社そごう・西武 西武大津店賞
- ・第16回学生ビジネスプランコンテスト 努力賞
- ・2019 年立命館大学ベンチャーコンテスト 最優秀賞・優秀賞・審査員特別賞
- ・2019 年大津・女性ビジネスプランコンテスト グランプリ
- ・2019 年総長 PITCH THE FINAL ファイナリスト 1 組
- ・2020年立命館大学ベンチャーコンテスト
- ・2020 年総長 PITCH THE FINAL 総長賞
- ・2021 年総長 PITCH THE FINAL ファイナリスト 2 組
- ・2021 年立命館大学ベンチャーコンテスト 最優秀賞・ASTER 賞/きたしん未来賞
- ·2022 年 WINK2022 コンテスト 技術賞
- ・2022 年第 24 回キャンパスベンチャーグランプリ大阪大会 最優秀賞 ほか

【起業】

- 株式会社 OpenSociety設立 2018 年 11 月 2 日/障がい者支援事業
- ・一般社団法人インパクトラボ設立 2019 年 5 月 22 日/地域活性化サポート事業ほか
- ・株式会社 COMARS設立 2019 年 5 月 31 日/映像・音楽等を使用したデジタルコンテンツの制作等
- 株式会社 mynormal設立 2021 年 5 月 19 日/英語教員向けの Salon、小学校の国際交流をサポート
- ・株式会社 ゆずプラス 設立 2022 年 6 月/メタバースのソリューション・コンテンツ制作等
- ・株式会社 SHUMICOLOR設立 2023 年 1 月 6 日/アイシングクッキーのオーダーメイド売買プラットフォーム運営事業※その他起業例複数有

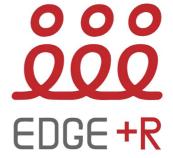
【問い合わせ先】

立命館大学 EDGE プログラム運営事務局 (アドセミナリオ 1 階・共通教育課 BKC)

担当者:野神·吉川 Tel:077-561-5910

e-mail: r-edge@st.ritsumei.ac.jp

HP: http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/



2023 年度 EDGE+R プログラムレギュラーコース応募フォーム

~質問内容~

- Q1 学歴
- Q2 英語力

(例. TOEIC スコア、留学経験、渡航経験など)

Q3 プログラムにおけるイベント参加について

(参加できるものにチェックしてください)

※日程は変更になる可能性もあります

※プログラムの活動内容は、このイベント日だけではありません

- (1)前期オリエンテーション・懇親会 5月14日(日)
- (2)デザイン・ドリブン・イノベーションワークショップ 5月28日(日)
- (3)デザイン思考ワークショップ 6月11日(日)
- (4)システムデザインワークショップ 7月2日(日)
- (5)後期オリエンテーション 10月1日(日)
- (6)ビジネスプラン創出グループワーク 中間発表会 11月12日(日)
- (7)ビジネスプラン創出グループワーク 最終発表会 12月10日(日)
- 04 イベントに参加できないやむを得ない理由

※参加できないイベント名と理由も記載してください

O5 2023 年度活動期間 (5月~12月) 中の学外活動予定

(インターンシップなど中長期の予定があれば記載)

Q6 自己アピール・応募の動機

(各600文字以内で記載)

- (1) 自己紹介
- (2) 本プログラムに興味を持った理由・応募動機
- (3) 自分が「実現したい、解決したい、あるいは提供したいと思っているモノ・コト・サービスや 価値」について、記載してください
- (4) なぜ(3) に興味を持ちましたか
- (5)(3)を実現するために何が必要だと思いますか
- (6)あなたは EDGE+R プログラムでのチーム活動において、どのように貢献できると考えていますか

Q7 自己アピール動画の URL

※「①自己紹介、本プログラムに興味を持った理由・応募動機」

「②EDGE+R プログラムでのチーム活動において、どのように貢献できると考えているか」

1分間以内で動画を作成し、動画の URL をこちらに記載してください。

動画のない方は選考対象外となりますのでお気を付けください。

One Drive マニュアル

はじめに(共有までの流れ)

■動画ファイルを自身の OneDrive ヘアップロードし、URL リンクを共有、申請フォームへ貼り付ける■



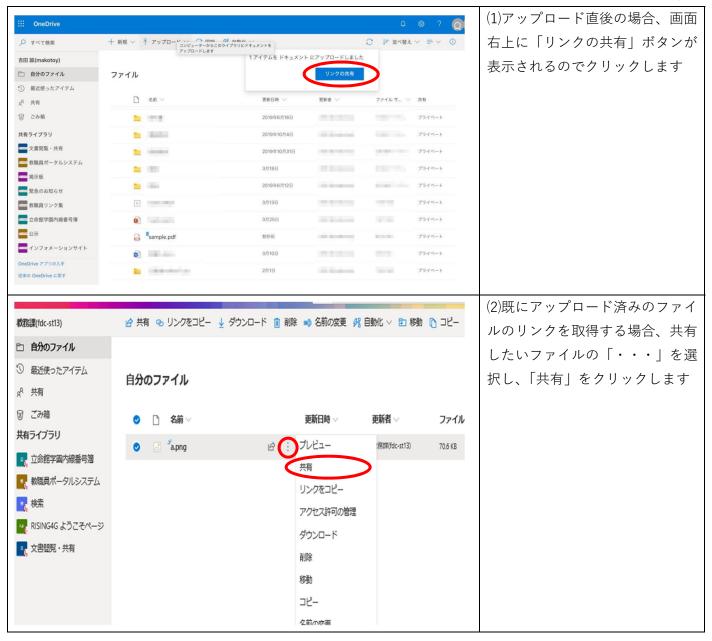
1. OneDrive へ動画ファイルをアップロードする





2. OneDrive に格納したファイルのリンク(URL)を取得する

アプリ版 OneDrive でもファイルのアップロードは可能ですが、リンクの共有はブラウザ版でのみ可能です。





よくあるトラブル

- (1) リンク先に飛ぶと、対象ファイルだけでなく、本来公開する予定のないファイルまで公開されてしまっていた
- →リンク発行時に、ターゲットとする領域を誤って設定してしまっている可能性があります

【解決方法1】

本マニュアルのp.3~の手順に従い、ファイルを再度アップロードし、リンクを再発行してください。この時、p.5 (1)の「リンクの共有」ボタンからURLを発行してください。

【解決方法2】

対象のファイル(またはフォルダ)の右側にマウスを合わせると が表示されます。 これをクリックし、表示される「リンクの送信」画面からURLを発行してください。 (p.6~の手順に従い発行してください)

対象がファイルの場合



- (2) 発行したURLを用いてEDGE事務局がアクセスしても、「権限がない」等のエラーメッセージが表示され、ファイルを閲覧することができない場合
- →対象ユーザーを選択する際、誤って「既存アクセス権を持つユーザー」を選択してリンクを発行してしまっている可能性があります。



↑ここに「Documents」とついている

【問題のある状態】

https://ritsumei365-my.sharepoint.com/ https://ritsumei_ac_jp/Documents/OneDriveupload.pdf?csf=1&web=1&e=zKeVbJ

【解決方法】

※リンクの設定画面で「リンクを知っている学校法人立命館のユーザー」を選択して下さい。

※再発行されたリンクのURLに/Documents/が含まれていないことを確認して下さい。